

用語解説

シュラウド

原子炉圧力容器内に取り付けられている燃料集合体（炉心）を囲むように配置されている円筒状のステンレス製構造物で、原子炉内の冷却水の流れを分離する仕切板の役割を持つ。

インディケーション

欠陥等、何らかの非均質な状態を指示する兆候のこと。ただし、インディケーションがただちにひび割れ等の欠陥を意味するものではない。目視検査では何らかの模様などであり、超音波探傷検査では超音波の反射を示す信号のことなどである。

シュラウド・ヘッドボルト

原子炉圧力容器内に設置されているシュラウドヘッドを固定するためのボルト。（本数：26本、長さ：約5 m、直径：約7 cm、材質：ニッケル基合金 NCF600）

ドライヤ（蒸気乾燥器）

原子炉圧力容器内に設置されているステンレス製の構造物であり、炉心で発生した湿り蒸気の湿分を低減する役割を持つ。

アクセスホールカバー

建設時に、作業員が原子炉圧力容器内部にアクセスするためにバッフルプレートに設けられた開口部を塞ぐためのカバー。

炉心スプレイスパージャ

冷却材喪失事故時に炉心に冷却水を供給する炉心スプレイ系の配管の一部であり、シュラウド内側の上部に据え付けられているステンレス製の散水管。

ジェットポンプ

ノズルから噴出する高圧の冷却水を駆動源とするタイプのポンプ。ノズルから噴出する高圧水が、周囲の冷却水を吸い込み、炉心に冷却水を供給する。

ライザー管

ジェットポンプを構成する部品の一つで、原子炉再循環ポンプから送られてくる冷却水を、ジェットポンプに供給するための管。

ウェッジ

冷却水を炉心に供給する管であるインレットミキサを支持するためのくさび。

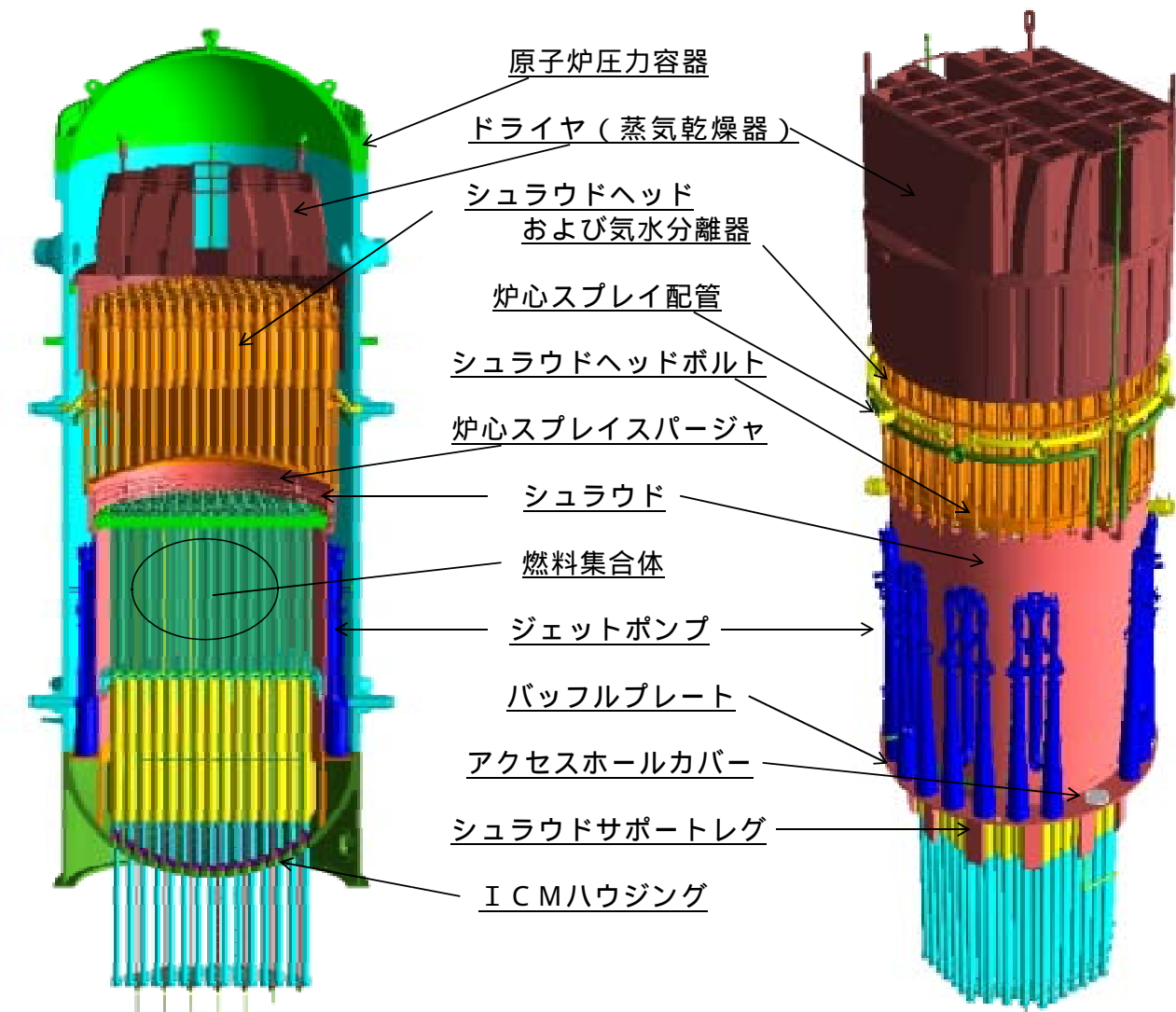
センシングライン

ディフューザの上部と出口の圧力を計測する配管で、その差圧からジェットポンプの流量を計測する。

ICMハウジング

ICM（In Core Monitor）は、原子炉内の中性子の量を測定する計測器であり、原子炉圧力容器下鏡板を貫通して炉内に設置されている。ICMハウジングは、ICMを包むステンレス鋼製のさや管であり、原子炉圧力容器下部に溶接固定されている。

【炉内構造物 全体概略図】



【ジェットポンプ構造図】

